

林業安全コラム

身につけた
基本動作が 身を守る
(林災防令和元年度 労働安全標語)

○ 令和元年の労働災害の発生状況について

令和元年の死亡災害（速報値）は、18道県31人となり、平成30年（確定値）の20道県31人と比較して発生県は2県減ったものの、同数の発生となりました。各都道府県におかれましては、伐木作業、集材作業、トラック等の車両の運転時に死亡災害が発生していることも踏まえ、林業経営体等と連携した安全対策に取り組んで下さい。

○ 都道府県別死亡災害発生状況

北海道・東北

	北海道	青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島	小計
R元	7	2		1		1	1	12
H30	6		2	1	3	1	1	14
H29	5	3	4		1			13

関東・甲信越

	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	新潟	山梨	長野	小計
R元								3		1	4
H30			2	1						1	4
H29	1		1	1						1	4

東海・北陸

	富山	石川	福井	岐阜	静岡	愛知	三重	小計
R元				1	1		1	3
H30		1	2		2		1	6
H29			1	3	1	3	1	9

近畿

	滋賀	京都	大阪	兵庫	奈良	和歌山	小計
R元	1						1
H30				1	1		2
H29					1		1

中国・四国

	鳥取	島根	岡山	広島	山口	徳島	香川	愛媛	高知	小計
R元		1	1							2
H30			1						1	2
H29		1				1		1	3	6

九州・沖縄

	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島	沖縄	小計	全国計
R元				2	1	4	2		9	31
H30					1	1	1		3	31
H29	1					5	1		7	40

注：平成29年、30年は死亡災害報告（厚生労働省）による確定値。

令和元年は死亡災害報告（厚生労働省）による令和元年12月末の速報値。

○ 令和元年度補正予算について

令和元年度補正予算で「林業労働力強化対策」を実施します。これは、合板・製材・集成材国際競争力強化・輸出促進対策の中で、林業経営体・林業労働力強化対策として実施するもので、生産性向上等体質強化に向けて、都道府県が川上から川下までの林業・木材産業等関係者と共同で策定する体質強化計画に参画する林業経営体等が行う「林業安全衛生装置・装備の導入や研修の実施」に対して1/2を助成します。

詳細は次号でお伝えします。

※写真は助成対象

装置・装備の候補案



林業死亡労働災害多発警報発令状況（林業・木材製造業労働災害防止協会発表）

・宮崎県（発令期間：R元. 10. 21～R2. 2. 29）・大分県（発令期間：R2. 1. 20～R2. 4. 30）

・一人親方の労災保険特別加入制度のしおりがありますので、加入をお考えの方は以下のURLをご覧ください。

<http://www.mhlw.go.jp/new-info/kobetu/roudou/gyousei/rousai/040324-6.html>

・林退共制度は掛金の税法上や国や自治体等の補助などの優遇措置がありますので、林業現場で働く方々の加入のご協力をお願いします。

・労働安全指導者による安全診断が費用負担なしに受診できます。

（お問い合わせ：全国素材生産業協同組合連合会 林業労働安全推進対策事務局

TEL:070-6437-1562 FAX:03-5802-3298 E-mail:motojima@zousei-sosei.org)

林野庁
林業労働対策室
労働安全衛生班
TEL:03-3502-1629